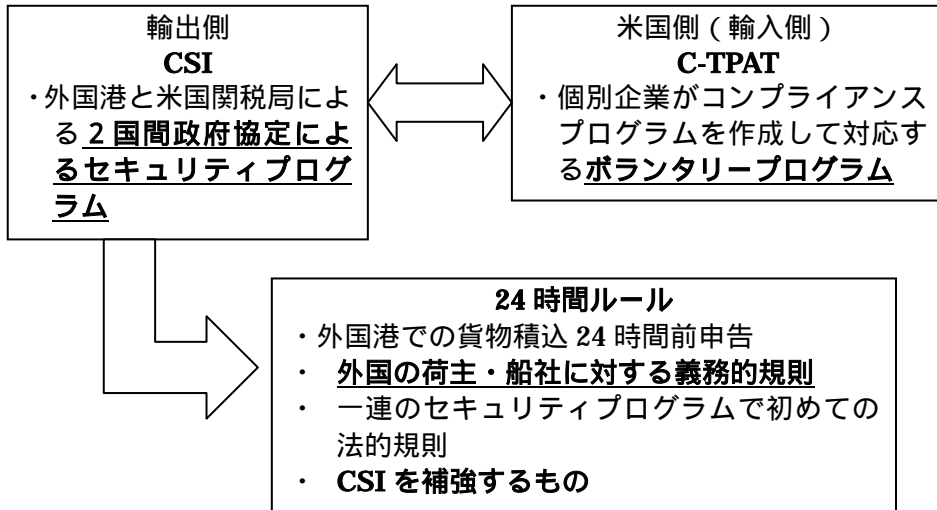


# 図．米国関税庁のコンテナ・セキュリティ・プログラム

(2003年2月20日現在)

## 1. プログラム間の関係



## 2. C-TPAT について

1. 概要
- 関税局のセキュリティ・ガイドラインに従ってサプライチェーン・セキュリティ・コンプライアンス・プログラムを作成し、米国関税局の承認を受けると参加者になれる。 輸入企業によるボランティアプログラム
  - 参加者には、以下のベネフィットが付与される。
  - 迅速な通関、低い検査率、アカウントベースでの関税納付等
2. 対象
- 輸入者、船社、通関業者、倉庫管理者、製造者
3. 経緯
- 4 月 17 日スタート。輸入者の受付開始  
 7 月 15 日フェーズ 2。船社の受付開始  
 8 月 23 日フェーズ 3。フォワーダー/ブローカーの受付開始  
 2003 年 1 月 13 日現在、1600 社が参加表明(300 社が認定)  
 1 月 20 日フェーズ 4。ターミナルオペレータの受付開始

## 3. CSI について

1. 概要
- 対米輸出の多い 20 大港と 2 国間協定を結び以下を行う (Phase )
- ハイリスク・コンテナとするためのリスク基準を策定する
  - 米国の港に着く前に事前チェック (pre-screening) を実施する
  - ハイリスク・コンテナを事前にチェックするための技術を開発する
  - スマート・コンテナの開発と使用
- 2 国間政府協定によるセキュリティプログラム
- 9 月 26 日、日本・財務省関税局、CSI の試験的参加発表。
  - 2003 年 1 月 8 日、対象を 20 大港以外へ広げる Phase 開始

対象港： 既に参加、無印：未参加

### Phase (20 大港)

Hong Kong  
 Shanghai, China  
 Singapore  
 Kaohsiung, Taiwan  
 Rotterdam, Netherlands  
 Pusan, Republic of Korea  
 Bremerhaven, Germany  
 東京  
 Genoa, Italy  
 Yantian, China (+Qingdao)

Antwerp, Belgium  
 名古屋  
 Le Havre, France  
 Hamburg, Germany  
 La Spezia, Italy  
 Felixstowe, UK  
 Algeciras, Spain  
 神戸  
 横浜  
 Laem Chabang, Thailand

### Phase (20 大港以外)

Gothenburg, Sweden  
 Klang, Malaysia  
 Tanjung Pelepas, Malaysia

## 4. 24 時間ルールについて

- 外国港での貨物積み込み 24 時間前の貨物情報事前申告
- 申告項目は 14 項目
- 全世界の対米輸出者・船社
- 一連のセキュリティ・プログラムで初めての法的規則
- CSI と同じ事前チェックを世界の全てに拡大するもの